

残暑の候、皆さま方におかれましては益々ご健勝のこととお喜びを申し上げます。
日ごろは、当院の地域連携にご理解とご協力を賜り感謝申し上げます。

放射線科検査について Part2



今回は『骨密度測定』についてのご案内です。

当院では 2018 年 2 月に導入した Hologic 社製の Horizon W を使用しています。
腰椎と大腿骨で骨密度を測定しています。これらの部位の検査は、骨粗鬆症学会で
推奨されており、精度が高く、再現性が高いとされています。

【検査について】

検査時間は、10～15 分ほどです。

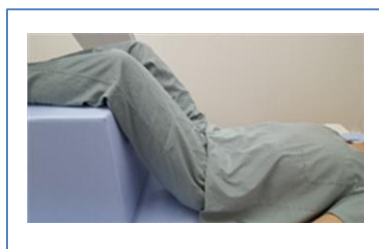
検査前に問診を実施します。

検査部位によって撮影の体位が少し異なりますが、
基本的には検査台にて仰臥位です。

(大腿骨は通常左股関節で実施しています)

腰椎撮影時は専用の装具を足の下に入れます。

大腿骨撮影時は専用の装具で足を固定します。



※当院では大腿骨撮影時に、再現性を得るため
専用の固定具を導入し、使用しています。

基本的には、腰椎、左大腿骨の 2 部位で検査を行っていますが、下記に該当する場合は、
正しい結果が得られない、または検査が行えない場合があります。

◆以下に該当する場合、検査を行うことができません。

- ・ 1 か月以内に胃のバリウム検査、消化管の造影検査を受けられた方
- ・ 1 か月以内に核医学検査を受けられた方
- ・ 1 週間以内に CT, MRI の造影検査を受けられた方
- ・ 妊娠中、または妊娠の可能性がある方
- ・ 装置の耐荷重 (180kg) を超える体重の方
- ・ 仰臥位で寝台に寝られない方
- ・ 腹部にペースメーカーを入れられた方 (胸部は該当しません)
- ・ 消化管ストーマのある方

◆以下に該当する場合、検査部位を変更 (左右の大腿骨を変更) させていただきます。

- ・ 腰椎、または大腿骨に金属を入れられた方

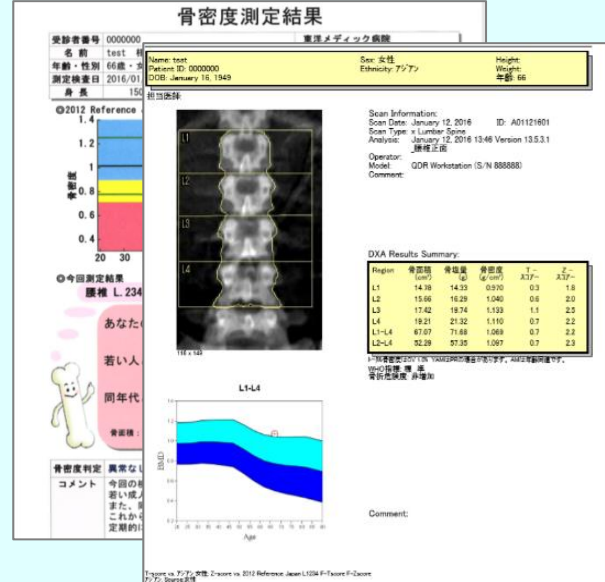
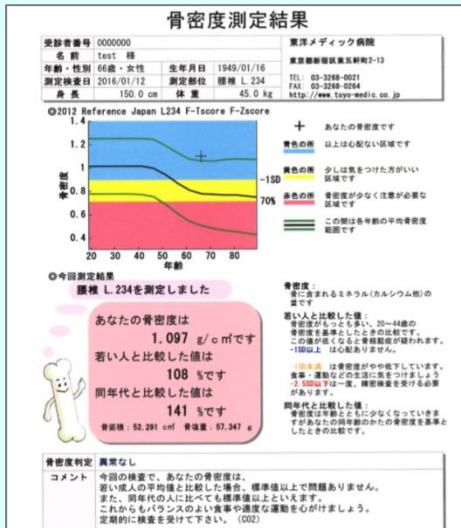
その他、状態により検査内容を変更する場合がありますので、ご了承ください。

【骨密度測定検査結果について】

当日検査終了後、患者様へはイラスト付きの測定結果をお渡しいたします。紹介元の先生方には、患者様と同じ形式と詳細な結果を郵送いたします。是非、ご利用ください。

患者様

医療機関様



同一患者様の2回目以降の検査では、初回からの結果を全て記載したのものになります。当院の装置では患者様の検査結果は10年以上蓄積ができるため、長期の経過観察が可能です。

【予約について】

月曜日・金曜日 13:00~16:00

*なお、患者様からの直接予約は受け付けておりませんのでご了承ください。



* 「地域包括ケア病棟」のご案内 *

当院では、在宅復帰・社会復帰を実現する為に、

- ①急性期病院での治療後のリハビリ等の支援（ポストアキュート）
- ②在宅・生活復帰支援
- ③自宅、施設等で療養中の方の症状増悪時の救急対応や、誤嚥予防、ADL向上目的のリハビリテーションなどの後方支援（サブアキュート）
- ④その他の受入（化学療法、緩和ケア、短期滞在手術基本料3、医療必要度の高いレスパイトケア等のメディカルショートスティ）

など、後方支援病院としての役割・機能を果たす「地域包括ケア病棟」を2病棟 105床配置しております。多職種でご自宅、施設等までの生活を支援いたします。

【お問い合わせ窓口】

地域医療連携室 TEL: 052-892-1334
FAX: 052-892-1315
月曜日~金曜日: 9:00~18:00 土曜日: 9:00~12:00 (祝日・休診日は除く)

